

## 第3部

# まちづくり 計画

### 重点プロジェクト

第1編…市民が主役のまちづくり

第2編…安全・安心な快適環境のまちづくり

第3編…誰もがいきいき働き産業が育つまちづくり

第4編…ともに支え合い健やかに暮らせるまちづくり

第5編…生涯を通じて学び豊かな心を育むまちづくり

第6編…文化を育み、交流と連携で風格漂う

魅力あるまちづくり

## 重点プロジェクトの位置づけ

時代の潮流や上田市を取り巻く背景や課題・展望を踏まえ、計画期間中に特に重点的に取り組む3つの視点を「重点プロジェクト」として位置づけ、6つの施策大綱ごとにプロジェクトに沿った施策・事業を戦略的に推進していきます。

また、各分野の施策・事業を横断的に連携させ、実行していくことで施策効果を高めます。

### 施策大綱 = まちづくり計画各編

第1編 自治・協働・行政

第2編 自然・生活環境

第3編 産業・経済

第4編 健康・福祉

第5編 教育

第6編 文化・交流・連携

#### 市民協働推進 プロジェクト

市民、地域コミュニティ（自治会等）、市民活動団体、事業者、行政等が役割分担のもと協働し、まちの魅力と総合力を高めます。

#### 人口減少対策 プロジェクト

働く場の創出、子育て支援、移住定住促進など、人口減少に歯止めをかける施策を推進し、活力あるまちづくりを進めます。

#### 健幸づくり プロジェクト

市民一人ひとりが幸福を感じ、心身ともに健康に暮らすことができるまちを目指します。

重点プロジェクト

まちづくり計画の各編に重点プロジェクトとして推進する施策・事業を位置付けています

## 1 市民協働推進プロジェクト

### 本プロジェクトの背景

少子高齢化の進行や人口の減少とともに、社会情勢が大きく変動する中、人々の価値観も多様化しており、地域が抱える課題や市民ニーズも複雑化・多様化し、行政だけで対応するのは非常に難しくなっています。

まちづくりビジョンで掲げる基本理念のもと、住民自ら地域の課題を解決できる体制と協働推進のための環境を整え、まちづくり計画に掲げる各分野の施策を「市民協働」の視点をもって推進します。



#### 第1編 自治・協働・行政

主な方向性  
自ら課題解決できる地域づくりと、市民とともに歩む行政経営を進めます。

主な施策  
◆協働によるまちづくりの推進 ◆まちづくりの担い手の育成 ◆地域の課題を解決できるコミュニティ体制づくり ◆分権型自治の構築 ◆双方向コミュニケーションの強化

#### 第2編 自然・生活環境

主な方向性  
環境にやさしいライフスタイルを实践し、安全で良好なまちづくりに取り組みます。

主な施策  
◆環境保全活動の推進 ◆資源循環型社会形成に向けた取組の推進 ◆再生可能エネルギーの活用 ◆良好な景観づくりの促進 ◆公共交通の活性化 ◆地域防災力の向上

#### 第3編 産業・経済

主な方向性  
地域資源を生かす地産地消と交流促進に取り組みます。

主な施策  
◆地元農産物の消費拡大 ◆地元産材の利用促進 ◆都市農村交流促進

#### 第4編 健康・福祉

主な方向性  
誰もがいきいきと暮らし、子どもが健やかに成長する地域づくりに取り組みます。

主な施策  
◆高齢者の生きがいづくり・社会参加の促進 ◆地域福祉力の強化 ◆子どもを育む地域コミュニティづくり

#### 第5編 教育

主な方向性  
地域ぐるみの教育と「学び」を通じた生きがいづくり、社会参加を推進します。

主な施策  
◆家庭・学校・地域の連携強化 ◆生涯学習の機会充実

#### 第6編 文化・交流・連携

主な方向性  
文化・芸術のまちづくり、住み良さを発信するシティセールスに取り組みます。

主な施策  
◆文化芸術団体の支援や人材育成 ◆移住希望者への情報発信 ◆広域連携・交流促進

市民協働推進



## 2 人口減少対策プロジェクト

### 本プロジェクトの背景

国立社会保障・人口問題研究所(社人研)の推計によると、上田市の人口は平成32年に15万人を割り込み、平成52年には平成22年の約4分の3となる12万人程度まで減少すると予想されています。

このような人口減少傾向が続くと、地域コミュニティ存続への影響のほか、地域経済の縮小など、さまざまな面に深刻な影響を及ぼします。

このため、上田市の将来にわたる活力の維持と成長に向け、人口減少を見据えた行政経営と、人口減少に歯止めをかける取組を推進します。

#### 地方創生上田市版『人口ビジョン』による推計

総合計画の内容は多岐にわたり、まちづくり計画においてさまざまな指標を掲げていますが、計画全体の成果を図る最上位の指標として総人口を掲げます。

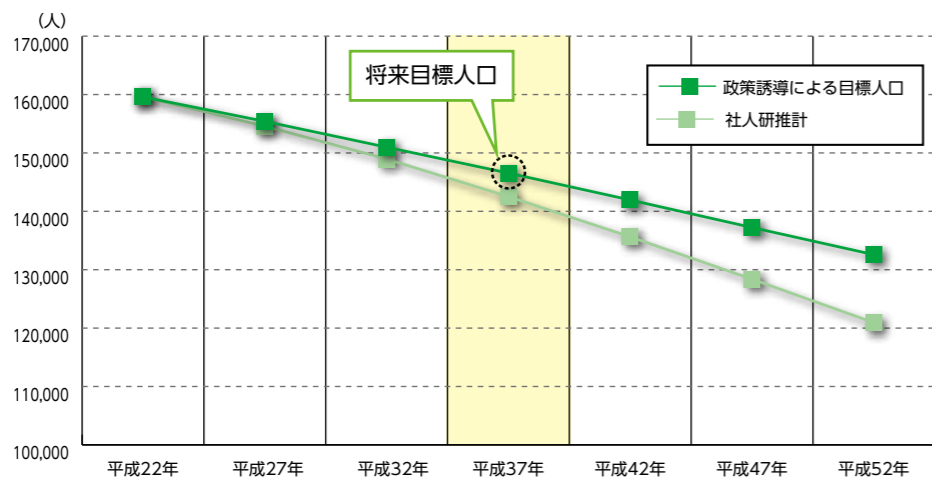
本市は、国のまち・ひと・しごと創生総合戦略(平成26年12月)を踏まえ、上田市版『総合戦略』と『人口ビジョン』を策定し、本計画との整合を図りながら、地方創生に取り組みます。

このため、「上田市人口ビジョン」での推計をもとに、平成37年における上田市の将来目標人口を146,000人以上に設定し、前期5年間のプロジェクトを推進します。

#### 政策誘導による人口推計

今後、本市においても人口減少、少子高齢化が進行していきませんが、総合計画や上田市版総合戦略に掲げる子育て支援策などにより出生率を上昇させ、しごとの創出や移住・定住促進策により転入者を増やし転出者を抑制することで、人口減少に一定の歯止めをかける推計をしています。

平成37年  
将来目標人口 **146,000人**



## 3 健幸づくりプロジェクト

### 本プロジェクトの背景

人口減少・少子高齢化の進展に伴う社会保障費の負担増や医療費の増大が大きな課題となっている中、市民が健康を保ちながら働き続け、高齢になっても地域とのかかわりや生きがいを持ち、幸福で豊かな生活を送れることが重要です。

このため、健康・幸福をキーワードとした施策を市民協働の視点で庁内横断的に推進していきます。

#### 第1編 自治・協働・行政

主な方向性

地域内のつながりや交流が促進する  
コミュニティ活動を支援します。

主な施策

- ◆地域の課題を解決できる  
コミュニティ体制づくり

#### 第2編 自然・生活環境

主な方向性

快適に歩き、体を動かすことができる  
都市環境整備に取り組みます。

主な施策

- ◆公共交通の活性化
- ◆安全で快適な歩行空間の整備
- ◆安全で良好な公園緑地の整備

#### 第3編 産業・経済

主な方向性

まちの賑わいの創出などにもつなげる  
健康づくりに取り組みます。

主な施策

- ◆ウォーキングイベントなどによる  
まちなか回遊性の確保
- ◆地産地消の推進
- ◆農業体験・食農教育の充実

#### 第4編 健康・福祉

主な方向性

市民の健康増進への意識を高め、健康  
づくり・生きがいづくりを市民協働で  
進めます

主な施策

- ◆子どもや若い世代からの健康づくり支援
- ◆楽しみながら続ける健康づくり支援
- ◆身近な地域での健康づくり支援
- ◆科学的根拠に基づいた健康づくり
- ◆介護予防サービスの推進
- ◆高齢者の生きがいづくり・社会参加の促進

#### 第5編 教育

主な方向性

健康や食の大切さを学び、スポーツに  
親しむことができる環境づくりに取り  
組みます。

主な施策

- ◆生涯学習の機会充実
- ◆生涯スポーツ活動の推進
- ◆食育の推進と地産地消の学校給食の充実

#### 第6編 文化・交流・連携

主な方向性

心や生活を豊かにする  
文化・芸術のまちづくりを進めます。

主な施策

- ◆文化芸術活動などを支える団体や人材の育成
- ◆サントミュージゼを核とした「創造育成」事業の  
推進

健幸づくり